

議事録

1. 件名：「令和元年度核燃料輸送容器のスラップダウン落下試験に係る影響評価手法の精緻化」に係る打合せ
2. 日時： 令和 2 年 2 月 14 日(金) 9:30～14:30
3. 場所： 三菱重工業株式会社 神戸造船所 102 会議室
4. 出席者： 原子力規制庁
長官官房技術基盤グループ 地震・津波研究部門
北村主任技術研究調査官、吉村技術参与

三菱重工業株式会社
パワードメイン 原子力事業部 機器設計部 主任 他 2 名
5. 要旨：
長官官房技術基盤グループ 地震・津波研究部門では、核燃料輸送容器のスラップダウン落下試験に対する構造健全性評価手法の適用性を確認するため、核燃料輸送容器のスラップダウン落下試験に係る安全研究を、平成 29 年度から令和 2 年度にかけて計画し、実施している。当部門では、本安全研究の一環として、三菱重工業株式会社と請負契約を締結し、「令和元年度核燃料輸送容器のスラップダウン落下試験に係る影響評価手法の精緻化」事業を実施している。
当事業に係る第六回打合せを実施した。内容は下記のとおり。
 - ① 木材圧潰試験の実施状況を確認した。
 - ② 圧潰試験済みの供試体について、顕微鏡観察対象部位を選定した。
 - ③ 今後の全体工程について確認した。
6. その他
特になし